

通信小海



牧師 水草修治

平和はつくるもの

政府の発表では、イザナギ景気を越えたほど景気が好調なのだそうである。ところが、国民意識調査によれば、好景気を実感しているのはわずか一パーセント、やや好景気と感じている人が十一パーセントにすぎず、好景気を実感していない国民は八十一パーセントに上る。大多数の国民を貧しくし、一割の人々にのみ富を集中させるといふ前内閣の経済改革の成果の現われである。

山口県の地方紙の社説に、政府はこのような経済格差を「意図」をもってつくったと書かれていた。その意図とは戦争における兵隊の確保である。二十代、三十代の若者たちが

今月の御言葉

「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。」ルカ福音書二章十一

もしみんな安定した生活が送れたのであれば、だれも戦争に出かけようと志願しない。だが、まともな就職口をなくし生活に困らせれば、やむなく「軍隊に」ということになるだろう。自衛隊員は月収約四十万、イラクに行けば毎日三万円の手当てが付くというのだから。

そういえば、米国でもイラク戦争に出かけた人々の大半は黒人・ラテン系・アジア系の貧困層である。志願制で兵員を確保するために、生活に困窮する若者層を意図的につくるというのは、国家の常套手段なのだそうである。

防衛庁を省に昇格させ、教育基本法改変でお国のために命を捨てよと教え、共謀罪で反対意見を封じ込め、そして目指すは平和憲法の放棄。さらに生活困窮の若者たちをつくることもまた戦争の準備だと言つ。だとすると、いじめ問題に乗じて首相が持ち出した五年毎の教員資格再審査制度にも、国民の思想

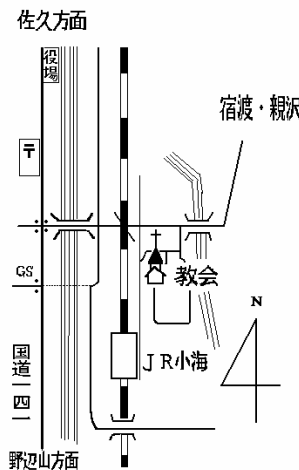
日本同盟基督教団小海キリスト教会 牧師 水草修治

会堂・牧師館 南佐久郡小海町大字小海四三三五 二七

千三八四一一二 二六七九二四七七六

カンパ宛先 振替 005300 61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 サンデースクール 午前八時四五分

朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

水曜日 祈り会 午前十時半と午後七時半

*海尻・川上で毎月家庭集会あり。

*個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

結婚や子育てなど人生設計などできはしない。(内山克人『悪夢のサイクル』参照)

しかし、政府と大企業は改革が功を奏して、イザナギ景気を超える好景気だと自画自賛している。大企業は未曾有の利益を上げ、さらに減税の約束を得て、与党へ政治献金の約束をしている。が、利益が上がったのは、企業が労働者に支払うべき賃金を払っていないからではないのか。

現代日本の社会構造は市場原理主義をとってきた米国社会とそっくりである。米国では軍隊が生活に困窮する二十代・三十代の鼻先に、カネ・進学という餌をぶらさげて戦地に送り込んでいる。志願制で軍隊を維持するために、格差社会は都合なのだ。これも「美しい国」を目指す人々の計画通りなのだろうか。おぞましい。しかし、神は警告しておられる。

「聞きなさい。金持ちたち。あなたがたの上に迫って来る悲惨を思っ泣き叫びなさい。あなたがたの富は腐っており、あなたがたの着物は虫に食われており、あなたがたの金銀にはさびが来て、そのさびが、あなたがたを責める証言となり、あなた

がたの肉を火のように食い尽くします。あなたがたは、終わりの日に財宝をたくわえまして。見なさい。あなたがたの畑の刈り入れをした労働者への未払い賃金が、叫び声をあげています。そして、取り入れをした人たちの叫び声は、万軍の主の耳に届いています。あなたがたは、地上でぜいたくに暮らし、快楽にふけり、殺される日にあたって自分の心を太らせました。」ヤコブ書五一 五

海尻井出博彦さんち

で家庭集会

一月二十五日(木)夜七時半から九時、聖書を読む会をします。ご一報くださってお越しください。 **96 2534**

南相木でも家庭集会

* 一月十八日木曜夜七時半から九時

* 日向中島悦子さん宅です。

* 家庭集会には牧師夫婦がでかけ、聖書を読んだり賛美歌を歌ったりします。近くから遠くから、どなたでも気軽にどうぞ。

お米・毛布を感謝します

箱をください

信州から野宿者支援

多くのお米のご支援をいただき、山谷の野宿者たちも年を越すことができました。感謝します。

山谷農場では、広島の野宿者支援のためにも物資を発送しています。その物資の容器として用いてきた白菜・レタスのダンボール箱がなくなりました。古ダンボールで結構ですので、いただけませんか。

山谷農場事務局(藤田 寛) 小海町芦谷
ヒルサイドコーポ一 二号室毎週金曜・土曜は
あります。電話090・1436・6334

〒974042・7866・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

カンパニ振替 一四 四五三七九六

初めに「ことば」



初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。この方は、初めに神とともにおられた。すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。

(ヨハネ福音書一章抜粋)

二千年前、この世に生まれたイエスとは誰なのか。世界の隅々この小さな国に大工の息

子として生まれたイエスは、わずか三年間の伝道生涯で世界の歴史を変えてしまった。いったい、イエスとは誰なのだろうか。聖書はなんと言っているだろう。

イエスには「ことば(ロゴス)」という別名があり、「ことばなる神」とも呼ばれる。なぜなら、私たちがことばでもって意思疎通ができるように、父なる神はイエスというお方を通して、私たちにご自分のみこころやご自分がどんなお方であるかを示されたからである。

また、イエスは「ひとり子の神」とも呼ばれている。天地万物の主であられるお方を父なる神と聖書はいい、イエスはそのひとり子でいらっしやる。

「初めにことばがあった」というのは、イエスの永遠性を意味している。この「初め」は永遠の初めを意味しているからである。宇宙が存在する前、永遠の昔からイエスは存在していらっしやる。

「ことばは神とともにあった。ことばは神であった。この方は初めに神とともにおられた。」というのは、イエスの人格性を意味している。イエスは、世の始まる前から父なる

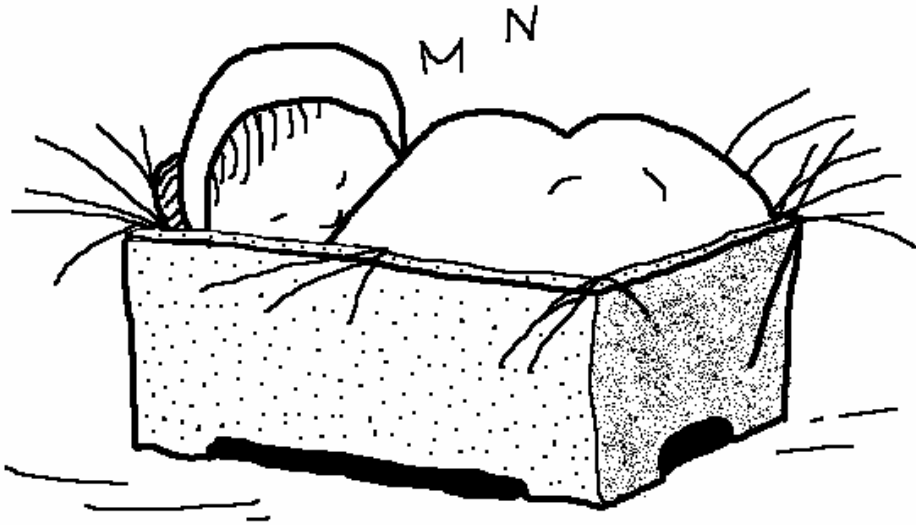
神との永遠の人格的な愛の交流をもつておられるのである。

イエスはすべてのものを創造なさった。見えるものも見えないものも、すべてのものを、である。「すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。」光も、大気も、海も陸地も、植物も、動物も、太陽も月も星々も、そして私たち人類も、見えるものも見えないものもすべて、イエスによって造られたのである。

二千年前、イエスはご自分の造ったこの世に、人となってお生まれになった。神に造られながら、神に背いて生きている人間を救うために、なんと永遠の神の御子が人となつてきてくださった。「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。」

イエスは万物に先立って永遠の昔から生きておられる創造主である。しかし、この方が私たちと同じように人間としての痛みや苦しみや悲しみをも経験し、罪を赦すために来てくださった。イエスはあなたの弱さにも同情してくださり、かつ、あなたを罪と悲惨から救い出す偉大な神なのである。

メリークリスマス



クリスマスこども会

日時 12月23日(土)1:00 - 2:30PM

内容 ゲーム、わたアメ作り、劇『小さなリース』

クリスマス礼拝

日時 12月24日(日)

午前10:00 - 11:30

*どなたでもご参加いただけます。